

## 御社のウェブサイトこんなことはありませんか？



アクセスアップのため、ウェブサイトのバリアフリー化をご検討ください

### 「ウェブサイトのバリアフリー」 = 「ウェブアクセシビリティ」

ウェブアクセシビリティとは「高齢者や障害者など心身の機能に制約のある人でも、年齢的・身体的条件に関わらず、ウェブで提供されている情報にアクセスし利用できること」を意味します。

### 課題と配慮

#### 身体障害

##### 肢体不自由



##### ■ 課題

マウスが使えない・使にくい  
入力できない・しづらい …など

##### ウェブ閲覧ツール

肢体不自由者用マウス『トラックボール』など

##### ■ 配慮

例) リンクを大きく、隣同士のリンクを近づけすぎないように作成する。 …など

##### 視覚障害



##### ■ 課題

文字や画像が見えない・見にくい …など

##### ウェブ閲覧ツール

読上げソフト『みんなのとーくん』など

##### ■ 配慮

例) 音声読上げソフトで読上げた時に内容が理解しやすいように作成する。 …など

##### 聴覚障害



##### ■ 課題

音が聞こえない・聞こえにくい …など

##### ウェブ閲覧ツール

—————

##### ■ 配慮

例) 自動的に音を再生しないよう作成する。 …など

#### 知的障害

##### 認知障害

■ 課題  
新語・外来語・難解な文章が理解しづらい …など

##### ウェブ閲覧ツール

—————

##### ■ 配慮

例) 専門的な言葉はイラストなどで説明をする。 …など

#### 高齢者

##### 複合障害

■ 課題  
・入力しづらい  
・小さい文字が見えにくい  
・音が聞こえにくい  
・新語・外来語が理解しづらい …など

##### ウェブ閲覧ツール

—————

##### ■ 配慮

複合的で一概には言えないが、身体障害・知的障害と共通の対応が必要な場合が多い。

※上記を含め、様々な配慮がなされているサイトが「ウェブアクセシビリティ」対応しているサイトと言えます。